

## 2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 SBIインシュアランスグループ株式会社  
 コード番号 7326 URL <https://www.sbiig.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員会長兼社長 (氏名) 乙部 辰良  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 大和田 徹 TEL 03 (6229) 0881  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月12日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第1四半期の連結業績 (2021年4月1日～2021年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	22,748	6.6	2,468	33.0	1,334	25.4
2021年3月期第1四半期	21,348	29.9	1,855	83.7	1,063	71.7

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 1,816百万円 (△32.3%) 2021年3月期第1四半期 2,683百万円 (△40.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	53.76	—
2021年3月期第1四半期	42.86	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	191,227	45,613	23.8
2021年3月期	194,383	43,796	22.5

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 45,484百万円 2021年3月期 43,674百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2022年3月期の配当予想額については未定であります。

### 3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,000	0.4	4,400	14.2	840	10.0	33.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料の8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期1Q	24,820,530株	2021年3月期	24,820,530株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	112株	2021年3月期	91株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期1Q	24,820,432株	2021年3月期1Q	24,820,486株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報)	8

※ 当社Webサイトに決算情報の補足説明資料を掲載しておりますので、ご参照ください。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 当社グループの経営成績

当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、次のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	対前年同期 増減率 (%)
経常収益	21,348	22,748	6.6
経常利益	1,855	2,468	33.0
親会社株主に帰属する四半 期純利益	1,063	1,334	25.4

経常収益は、生命保険事業における特別勘定(※)に係る収益が前年同期に比べ1,051百万円減少しましたが、すべての事業における保有契約件数が堅調に増加したことが主な要因となり、前年同期に比べ1,399百万円増加し、22,748百万円(前年同期比6.6%増加)となりました。

すべての事業における保有契約件数の堅調な増加による増収効果により、経常利益は前年同期に比べ612百万円増加し、2,468百万円(同33.0%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期に比べ270百万円増加し、1,334百万円(同25.4%増加)となりました。

(※) 変額保険や変額個人年金保険は運用実績を直接契約者に還元するため、契約者に帰属する特別勘定として資産・負債及び損益を区分経理します。特別勘定に係る収益と費用は、それぞれ同額を計上するため利益に影響を与えないものの、損益計算書の経常収益及び経常費用に含めて表示します。

また、生命保険事業における特別勘定に係る収益を除いた経常収益は次のとおりであります。

<参考情報>

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	対前年同期 増減率 (%)
特別勘定に係る収益を除いた 経常収益	19,395	21,846	12.6

なお、当社グループでは、新型コロナウイルス感染症により影響を受けられたご契約者様を対象に、保険料の払込猶予期間の延長や、災害死亡保険金等の支払事由の範囲拡大、保険金請求手続きにおける必要書類の一部省略などの特別措置を実施するなど、企業の社会的責任を全うするにあたって必要な各種の取り組みを継続的に行っております。

② セグメントごとの経営成績

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	経常収益			セグメント利益(経常利益)		
	第1四半期連結累計期間		増減率 (%)	第1四半期連結累計期間		増減率 (%)
	2021年3月期	2022年3月期		2021年3月期	2022年3月期	
損害保険事業	8,226	8,787	6.8	954	1,087	13.9
生命保険事業	6,747	6,525	△3.3	944	1,358	43.8
少額短期保険事業	6,444	7,500	16.4	109	175	60.9
報告セグメント計	21,417	22,814	6.5	2,008	2,620	30.5
セグメント間消去又は調整	△68	△66	—	△152	△152	—
四半期連結損益計算 書計上額	21,348	22,748	6.6	1,855	2,468	33.0

(注) セグメント利益の「セグメント間消去又は調整」は、当社の一般管理費等による損益であります。

(損害保険事業)

主力商品である自動車保険において、テレビCMやデジタル広告等のプロモーション施策を積極的に展開したことにより販売が好調に推移したほか、損害保険業界初の取り組みとして日本最大級の共通ポイントサービスである「Tポイント」を自動車保険の保険料支払いに利用できるサービスを開始するなど、外部パートナー企業とのアライアンスに基づいた新サービスの共同開発も推進しました。また、SBIグループで推進する「地方創生」プロジェクトに沿った地域金融機関との協業に継続的に取り組んだほか、他社損害保険会社と代理店委託契約を締結しバイク保険の販売を開始するなど、新たな顧客基盤の開拓にも取り組みました。こうした取り組みの結果、2021年6月末の保有契約件数は1,149千件（前年度末比1.1%増加）となりました。

経常収益は、保有契約件数が堅調に増加したことにより、前年同期比6.8%増加の8,787百万円となりました。セグメント利益は、この増収効果により、前年同期比13.9%増加の1,087百万円となりました。

(生命保険事業)

団体信用生命保険において、住信SBIネット銀行株式会社が提供する住宅ローンのご利用者様向けの販売が好調に推移しました。また、専用WEBサイトよりペーパーレスにて団体信用生命保険の申込が可能となるサービスの提供を新しく開始するなど、お客様の更なる利便性向上に向けたDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進にも取り組みました。個人保険分野においては、「インターネット申込専用定期保険」「就業不能保険」が日本最大級の保険選びサイト「保険市場」において引き続き高い外部評価を獲得したほか、WEB申込ページや見積りページの改善にも継続的に取り組み販売効率の一層の向上を図りました。こうした取り組みの結果、2021年6月末の保有契約件数は261千件（前年度末比5.5%増加）となりました。

経常収益は、保有契約件数が順調に増加したものの、前述のとおり、特別勘定に係る収益が前年同期に比べ1,051百万円減少したことにより、前年同期比3.3%減少の6,525百万円となりました。なお、特別勘定に係る収益を除いた経常収益は、前年同期に比べ829百万円増加（前年同期比17.3%増加）しております。セグメント利益は、団体生命保険における保険料収入の増収が寄与し、前年同期比43.8%増加の1,358百万円となりました。

(少額短期保険事業)

SBI日本少額短期保険株式会社では、東北拠点をSBIプリズム少額短期保険株式会社と同じビルに移転し営業活動における連携を強化するなど、グループシナジーを追求する取り組みを推進しました。また、SBIリスタ少額短期保険株式会社では、株式会社グランデータ（株式会社光通信のグループ会社）が提供する電気契約「どうぶつでんき」の付帯サービスとして「ペット賠償責任保険」を提供開始したほか、SBIいきいき少額短期保険株式会社とSBIプリズム少額短期保険株式会社では、ペット保険のご契約者様向けに24時間無料で獣医師に電話相談が可能なサービスを提供開始するなど、外部パートナー企業とのアライアンスに基づいた新しいサービスの開発に取り組みました。こうした取り組みの結果、2021年6月末の保有契約件数は954千件（前年度末比1.3%増加）となりました。

経常収益は、保有契約件数が堅調に増加したことにより、前年同期比16.4%増加の7,500百万円となりました。セグメント利益は、この増収効果により、前年同期比60.9%増加の175百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、191,227百万円（前年度末比3,155百万円減少）となりました。主な勘定残高は、有価証券132,241百万円（同1,587百万円増加）、現金及び預貯金29,267百万円（同3,541百万円減少）であります。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、145,614百万円（同4,972百万円減少）となりました。主な勘定残高は、保険契約準備金132,216百万円（同1,629百万円増加）であります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、45,613百万円（同1,816百万円増加）となりました。主な増加要因は、その他有価証券評価差額金の増加475百万円及び親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が1,334百万円増加したことあります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金及び預貯金	32,809	29,267
買入金銭債権	3,297	4,896
金銭の信託	136	137
有価証券	130,654	132,241
貸付金	153	145
有形固定資産	542	513
建物	272	265
リース資産	26	22
その他の有形固定資産	244	225
無形固定資産	8,359	8,282
ソフトウェア	4,295	4,285
のれん	3,224	3,178
その他の無形固定資産	839	818
代理店貸	140	72
再保険貸	4,710	4,541
その他資産	11,815	10,270
繰延税金資産	165	160
支払承諾見返	1,600	700
貸倒引当金	△2	△2
資産の部合計	194,383	191,227
<b>負債の部</b>		
保険契約準備金	130,587	132,216
支払備金	17,213	17,031
責任準備金	111,368	112,604
契約者配当準備金	2,005	2,580
代理店借	401	222
再保険借	4,561	4,814
その他負債	11,804	5,977
退職給付に係る負債	33	33
価格変動準備金	730	758
繰延税金負債	868	892
支払承諾	1,600	700
負債の部合計	150,586	145,614
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,375	8,375
資本剰余金	32,061	32,061
利益剰余金	2,666	4,000
自己株式	△0	△0
株主資本合計	43,102	44,436
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	572	1,047
その他の包括利益累計額合計	572	1,047
新株予約権	21	21
非支配株主持分	99	107
純資産の部合計	43,796	45,613
負債及び純資産の部合計	194,383	191,227

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
経常収益	21,348	22,748
損害保険事業	8,193	8,752
保険引受収益	8,055	8,593
正味収入保険料	7,914	8,470
積立保険料等運用益	3	3
支払備金戻入額	137	119
資産運用収益	117	155
その他経常収益	20	4
生命保険事業	6,740	6,520
保険料等収入	3,525	4,331
保険料	2,768	3,420
再保険収入	756	911
資産運用収益	2,985	2,086
利息及び配当金等収入	522	543
有価証券売却益	508	609
金融派生商品収益	0	—
為替差益	1	1
その他運用収益	0	29
特別勘定資産運用益	1,953	901
その他経常収益	229	102
少額短期保険事業	6,415	7,474
保険料等収入	6,236	7,351
資産運用収益	0	0
その他経常収益	178	123
経常費用	19,493	20,279
損害保険事業	7,239	7,668
保険引受費用	5,244	5,654
正味支払保険金	4,174	4,657
損害調査費	942	1,072
諸手数料及び集金費	△719	△793
責任準備金繰入額	846	716
その他保険引受費用	0	0
資産運用費用	26	1
営業費及び一般管理費	1,965	2,007
その他経常費用	3	4

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
生命保険事業	5,798	5,162
保険金等支払金	3,202	3,497
保険金	548	569
年金	215	207
給付金	266	302
解約返戻金	944	935
その他返戻金	344	372
再保険料	883	1,110
責任準備金等繰入額	1,603	485
責任準備金繰入額	1,603	485
資産運用費用	15	38
支払利息	0	0
有価証券売却損	3	—
金融派生商品費用	—	5
その他運用費用	11	32
事業費	923	1,060
その他経常費用	53	80
少額短期保険事業	6,302	7,296
保険金等支払金	3,957	4,606
責任準備金等繰入額	41	93
事業費	2,290	2,588
その他経常費用	12	6
その他	152	152
経常利益	1,855	2,468
特別損失	25	27
価格変動準備金繰入額	25	27
契約者配当準備金繰入額	466	727
税金等調整前四半期純利益	1,364	1,713
法人税及び住民税等	262	479
法人税等調整額	32	△106
法人税等合計	294	372
四半期純利益	1,069	1,340
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,063	1,334



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	1,069	1,340
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,613	476
その他の包括利益合計	1,613	476
四半期包括利益	2,683	1,816
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,672	1,809
非支配株主に係る四半期包括利益	10	7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

時価の算定に関する会計基準等の適用

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用しております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	損害保険 事業	生命保険 事業	少額短期 保険事業	計		
経常収益(注) 1						
外部顧客への経常収益	8,193	6,740	6,415	21,348	—	21,348
セグメント間の内部経 常収益又は振替高	32	6	29	68	△68	—
計	8,226	6,747	6,444	21,417	△68	21,348
セグメント利益(注) 3	954	944	109	2,008	△152	1,855

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. セグメント利益の調整額△152百万円は、当社の一般管理費等による損益であります。

3. セグメント利益は四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	損害保険 事業	生命保険 事業	少額短期 保険事業	計		
経常収益(注) 1						
外部顧客への経常収益	8,752	6,520	7,474	22,748	—	22,748
セグメント間の内部経 常収益又は振替高	35	5	26	66	△66	—
計	8,787	6,525	7,500	22,814	△66	22,748
セグメント利益(注) 3	1,087	1,358	175	2,620	△152	2,468

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. セグメント利益の調整額△152百万円は、当社の一般管理費等による損益であります。

3. セグメント利益は四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。